

美術史研究

選択 2単位

岡部 昌幸

1. 授業の概要(ねらい)

日本美術・文化財、及び西洋美術、世界遺産を扱います。美術史および関連分野の研究書・論文を講読し、その背景を学びます。

2. 授業の到達目標

専門論文を読解し、その分析と評価を行えるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

授業態度・学外授業50パーセントと発表成果50パーセントの割合で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

高階秀爾 『美の思索家たち』 青土社

参考文献

授業中に指示します。

5. 準備学修の内容

指示された学外での調査、活動、学会参加が必要です。

6. その他履修上の注意事項

意欲を求めます。

7. 授業内容

【第1回】	テーマの提示
【第2回】	テーマの概要説明
【第3回】	準備的調査
【第4回】	講読(1)
【第5回】	講読(2)
【第6回】	学外調査(1)
【第7回】	講読(3)
【第8回】	中間発表(1)
【第9回】	講読(4)
【第10回】	学外調査(2)
【第11回】	講読(5)
【第12回】	講読(6)
【第13回】	講読(7)
【第14回】	講読(8)
【第15回】	課題のとりまとめ